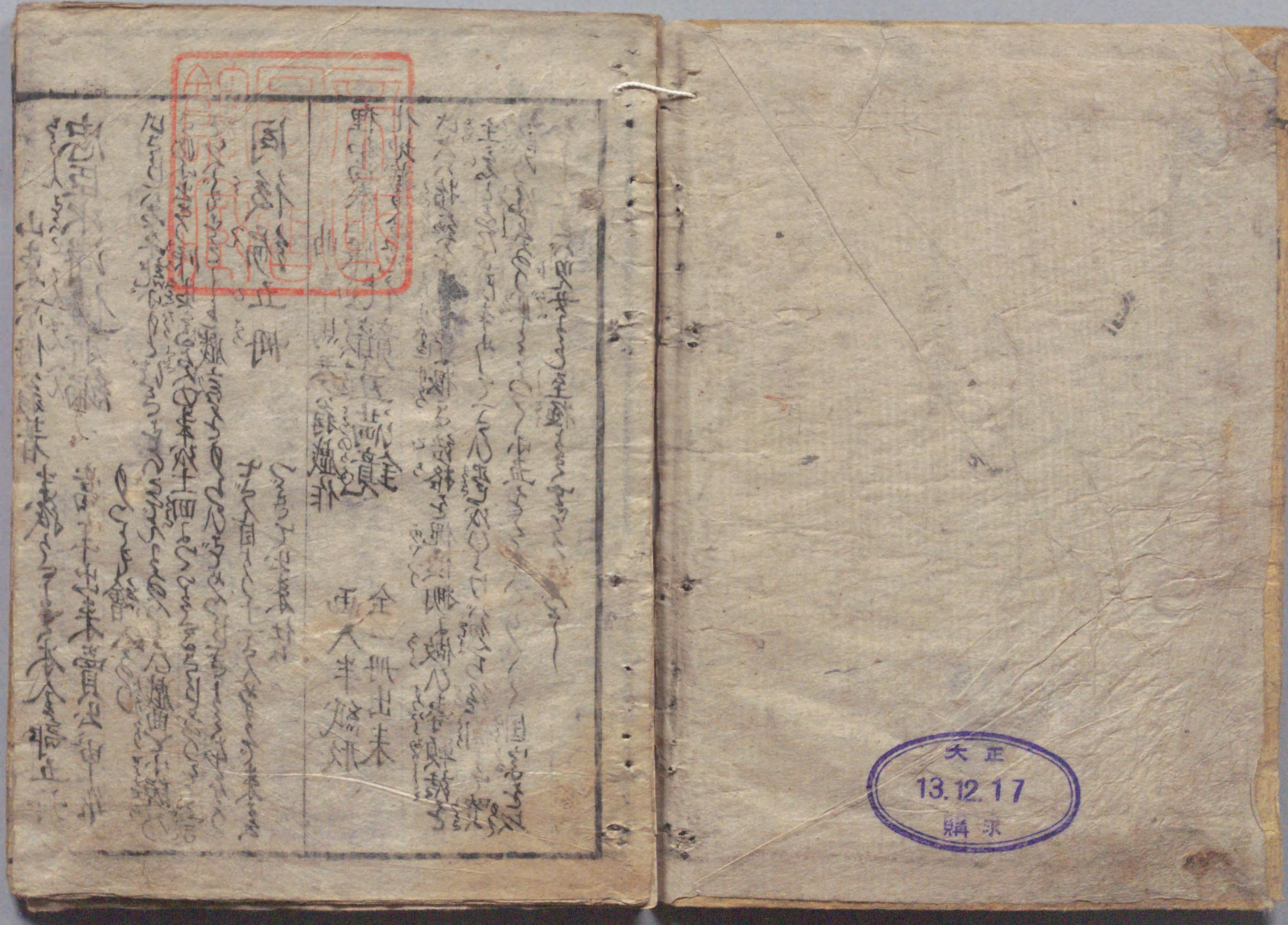


国立国会図書館 福壽海无量品玉 3卷 208-777

ガラス使用

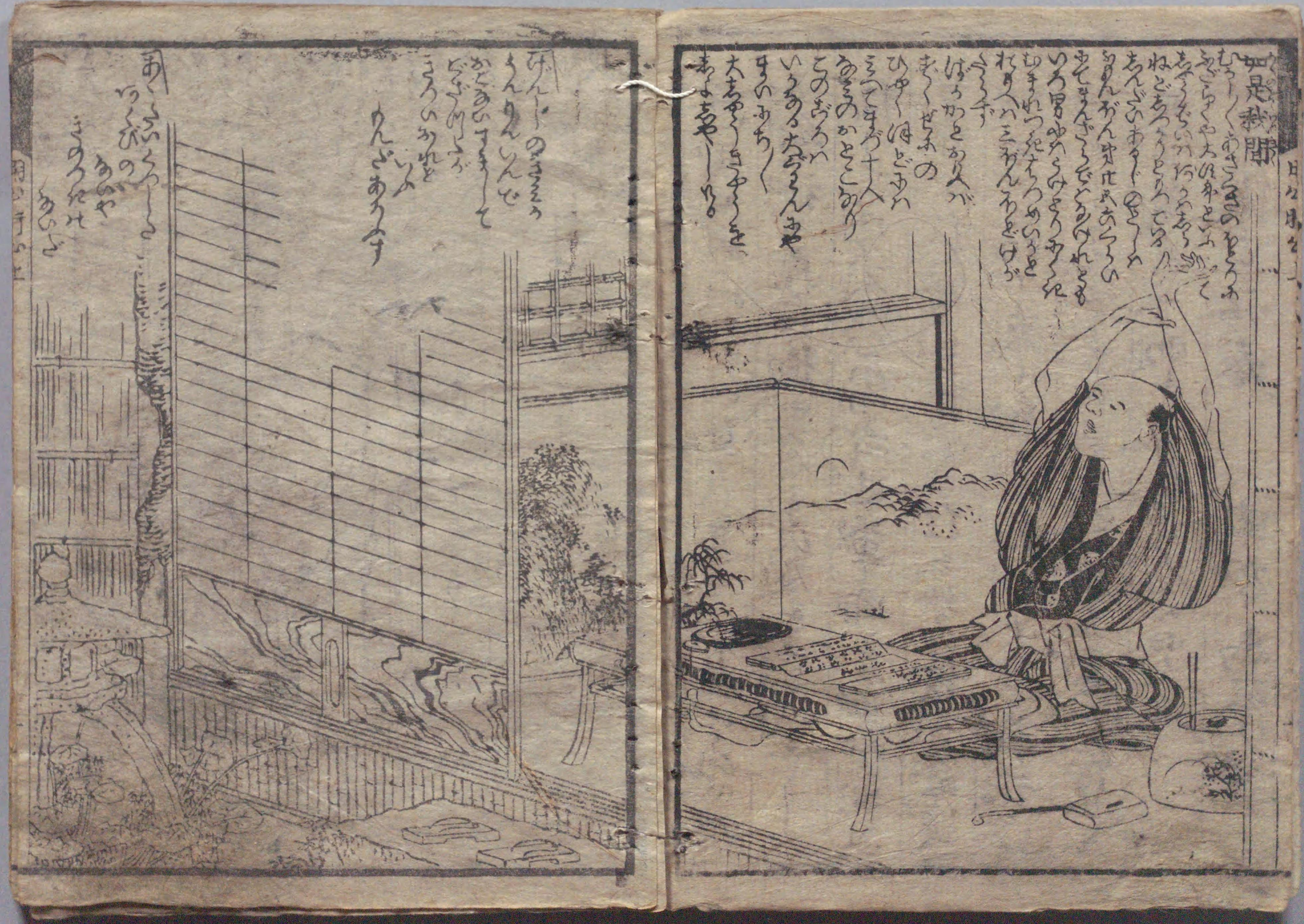
































廣瀬  
勝五郎  
勝五郎





























廣瀬  
勝太郎

















用公所公下

十四







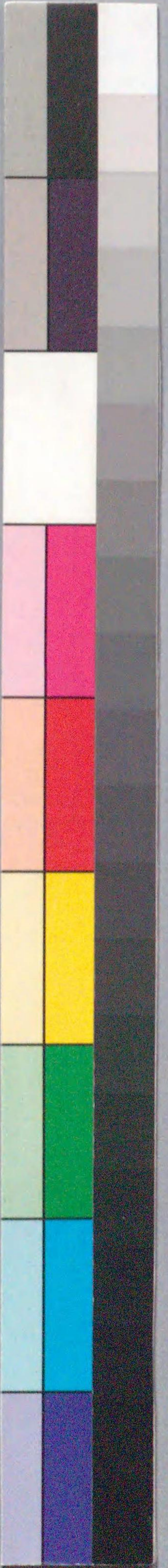


208  
777

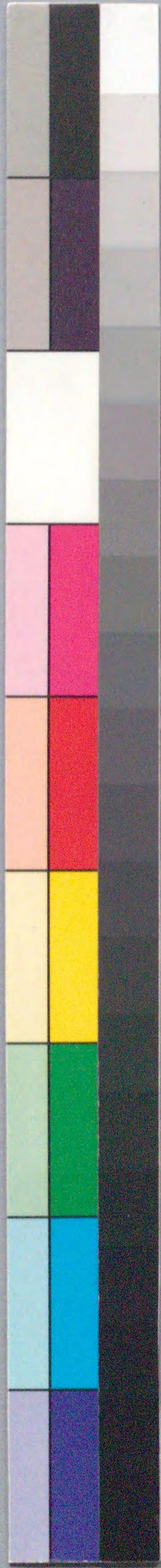
後序

曲直する事書と辨し帛体松家。  
苗代雨の甚は後也。硯の沐乃の寺  
も竹は茂煙の種とそ。湖鏡ありぬ  
筆先小世更り性以塘之しもあひぬ  
冊子の作とる人。重後の半丁と同ト細の  
りれがふ入作とる人。ふこもあひぬ。

唐末山人土る人







国立国会図書館 福壽海死量品玉 3巻 208-777

ガラス使用